

| | |
|----------|-----------------|
| 自治体・協議会名 | 尾鷲市地域公共交通活性化協議会 |
| 評価対象事業 | 地域内フィーダー系統 |

二次評価結果

評価できる取組

- ・ふれあいバス尾鷲地区については、運行間隔の空いていた時間帯の利便性を向上させるための増便や利用実績の多い地区への増便、新たに供用開始する施設までの延伸やバス停の新設など、きめ細かくサービス水準・内容の見直しを実施したことを評価します。
- ・利用者が低迷している地域間幹線系統について、三重県、関係市町、国、運行事業者と連携して東紀州地域公共交通利便増進実施計画を策定し、これに伴う路線再編や乗り継ぎ方法及びふれあいバスのダイヤ改正などの周知に関して当該地区でパンフレットの全戸配布を実施するなど、丁寧に取り組んだことを評価します。

期待する取組

- ・利用者からの要望が多い待合環境の整備については、引き続き、関係者と連携・協働の下、利便性の向上や新規利用者の取り込みなど様々な観点を考慮しながら検討・実施されることを期待します。
- ・新たな利用者の獲得については、他のイベントや団体などとの連携も視野に、また他の自治体で行われている取組も参考にしながら、「バスの乗り方教室」や情報発信などを通じ、幅広い層に向けて周知や利用促進を図られることを期待します。
- ・現行の地域公共交通計画の計画期間が残り2年となるため、市内を運行する地域間幹線系統の利用状況や次期計画の策定に向けた課題把握等の視点も意識しながら、目標の達成に向けて取組が進められることを期待します。